

令和8年7月27日

資料2

地方創生交付金 ・ 地域少子化対策重点推進交付金 令和7年度事業 効果検証

萩市総合政策部企画政策課

令和7年度 新しい地方経済・生活環境創生交付金 効果検証シート

No.	交付金事業の 名称	事業費 (千円)	交付決定 (千円)	交付 (千円)	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標 (KPI)	目標年月	目標値	実績値 (R5年度末)	実績値 (R6年度末)	実績値 (R7年度末)	所管名
1	【拠点整備タイプ】 見島ウシ産地再生推進事業 【事業開始：R7】 ※R7年度事業終了	131,055	67,616	65,528	見島ウシ産地再生推進事業	【施設名称】 見島ウシ共同牛舎 【整備内容】 ・現在の共同牛舎の隣接地に約250㎡の牛舎を整備。 ・分娩房(親牛、子牛の管理スペース)の増設	見島ウシ売却収入【年間】	R12.3	累計目標 14,000千円 R7年度目標 2,000千円	-	-	3,071千円	文化財保護課
						【設備等名称】 ・屋外パドック ・回転柵の設置 【整備内容】 ・牛房の清掃等が効率的に実施できるよう、屋外パドックを新設。 ・牛房の清掃等が効率的に実施できるよう、屋外パドックを新設。 ・牛の大きさに合わせて、牛房の面積を変更できるよう、伸縮性のある回転柵を設置。	見島ウシ出生頭数【年間】		累計目標 95頭 R7年度目標 15頭	-	-	15頭	
						新規就農者数【累計】	1人		-	-	0人		
2	【推進タイプ】 ～新たな日常に対応した地域産業の活性化！～ 萩市地域産業牽引強化事業 【事業開始：R3】	33,081	17,113	16,540	・就業促進支援事業 ・起業化支援事業 ・中小企業チャレンジ支援事業 ・創業・就業・移住チャレンジ 応援事業	【市内就業促進支援事業：合同企業説明会開催事業】 市内での若者の就職を支援するため、実際に企業と個別面談できる場を設け、市内の企業の魅力を知っていただくとともに、企業とのマッチングを図った。	萩市内出身新卒学生等の 地元就業者数【年間】 ※現状値(32人)比の計	R8.3	当該年度の人 数-現状値32 人の5か年の 計32人	31人 (現状値比 △1人)	32人 (現状値比 ±0人)	28人 (現状値比 △4人)	産業政策課
						【市内就業促進支援事業：ニュービジネス創出支援事業】 地域貢献性の高い事業内容により起業する方や、他分野への事業拡大を図る事業者を募集するビジネスプランコンテストを実施した。	萩市での新規起業件数 【年間】		15件	21件	24件	15件	
						【事業継続強化促進事業：中小企業者等持続的成長発展・創業支援事業】 萩商工会議所の事業者支援の推進体制を強化し、持続的成長発展事業(マーケティング事業)や創業・経営革新支援事業等と一体的に実施する事業を支援することにより、市内中小企業者や新たな起業家等への支援体制の充実を図った。	中心市街地における空店 舗活用件数【累計】		9件	4件	4件	5件	
						【地域デジタル化等促進事業】 デジタル化への対応が必要となっている中、新しい日常に対応した中小企業者等のデジタル化に向けた取組を支援した。	合同企業説明会参加企業 数【年間】		37件	26件	28件	27件	
						産業人材育成成塾開催事業	-		-	-	-	-	
					企業立地推進事業	【企業進出・誘致対策推進事業(企業立地推進事業)】 ・サテライトオフィス誘致推進事業 都市部でのIT展示会で萩市関連のブースの設置や自治体×企業のマッチングイベントに参加するなど、誘致に向けたPR活動を行った。 ・萩テレワークライフマッチング事業 テレワーク(在宅勤務・サテライトオフィス勤務)といった新たな働き方による人材の採用・定着を目指している企業と、萩市でテレワークを希望する求職者のマッチングを行い、移住定住の促進に努めた。 【産業人材育成成事業】 ・グローバルIT人材育成事業 ITの基礎知識を習得するためのeラーニングやプログラミング教室等を定期的に実施し、若い世代をはじめ、各年代に必要なIT学習環境を提供し、ITリテラシーの向上を図った。	-	-	-	-	-	産業政策課	

No.	交付金事業の 名称	事業費 (千円)	交付決 定 (千円)	交付 (千円)	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標 (KPI)	目標年月	目標値	実績値 (R5年度末)	実績値 (R6年度末)	実績値 (R7年度末)	所管名
3	【推進タイプ】 「山口ゆめ回廊」 観光を基軸とした 交流価値共創プ ロジェクト ～観 光交流から移住・ 定住へ～ 【事業開始: R4】	6,029	3,426	3,014	・観光施策負担金・補助金 事業 ・萩版DMO推進事業	【第2期圏域連携事業負担金】 リアル宝探しやキッズサマーバス、JAFスタンブラリーなど7市町共通テーマに基づいた周遊 促進事業などを実施。また、歴史・酒などをテーマにしたインバウンド個人向け旅行商品を造 成するためのモニターツアーを実施するなど、圏域の周遊促進及び受入環境の整備を行っ た。 【県央連携観光プロモーション事業】 SNSを活用した情報発信や、イベント会場・空港での情報発信を実施し、認知度向上及び誘 客促進を行った。 【インバウンドプロモーション事業】 これまでのプロモーションコンテンツを集約した萩市特集ページを多言語で制作。広告配信 によるアクセスデータ等の収集を行うことで、継続的なプロモーションの土台作りを行った。 【インバウンド受入環境整備支援事業】 外国人観光客受入能力等の向上につながる取組を行う事業者を支援することにより、外国人 が過ごしやすい環境づくりに努めた。 【歴史街道を生かした観光コンテンツ創出事業】 やまぐち萩往還語り部の会で実施する観光案内所の管理やツアー商品の企画販売、ガイド 予約、研修などの事業への支援による受入環境整備や、ホームページ「歴史の道萩往還」の 運営などによる情報発信を行った。	着地型観光プログラム造 成件数【累計】	R9.3	12件	6件	12件	14件	観光政策課
						外国人観光客数【年間】	33,100人		4,692人	8,026人	9,288人		
					萩・明倫学舎維持管理事業	【コワーキング・ワーケーション推進事業】 市の観光起点施設「萩・明倫学舎」内のコワーキングスペースを市内外に情報発信し、ワー ケーションやプレジャー等の休暇を組み合わせた滞在型旅行を促進するため、パンフレットの 作成を行った。	-		-	-	-	-	観光政策課
						企業立地推進事業	【地域資源を活かしたお試し勤務推進事業】 お試しサテライトオフィス誘致推進事業として、萩市への進出を検討する企業の視察経費の 支援を行い、IT関連企業のサテライトオフィス誘致を推進した。		-	-	-	-	-
					ジオパーク推進事業	【幅広い業種の方々や地域住民が主役となった大地と人のつながり推進事業】 幅広い業種の方々や地域住民が主役となった新たな魅力あるプログラムの開発やガイドの スキルアップにつながる研修を開催した。また、普及啓発のため「萩ジオパークフェア」を開催 し、情報発信のため、ガイドブック、マップ、パンフレットを作成し配布した。	-		-	-	-	-	ジオパーク推 進課
4	【推進タイプ】 陸上競技を核と した関係人口創 出による持続可 能なまちづくり～ スポーツによる 好循環促進事業 【事業開始: R5】	4,527	2,527	2,263	・スポーツ指導者等地域人 材育成事業 ・合宿誘致推進事業 ・スポーツ振興補助事業	【スポーツによる地域活性化推進事業】 青山学院大学陸上部及び一般社団法人アスリートキャリアセンターと連携し、箱根駅伝優勝 常連校としてのノウハウやクラブコーチ育成カリキュラムを活用した研修会を実施した。また、 絆ランニングクラブを設立し、地域の人々が自発的にスポーツに取り組むことのできる環境を 整備することでスポーツによる地域活性化を推進した。 【合宿誘致推進事業】 萩市ひとづくり推進計画に掲げる「スポーツの推進による交流人口の拡大及び地域活性化」 を図るため、本市にある地域資源をいかし、市外からトップアスリートの合宿を誘致し、併せ て、地域の競技者との交流を実施した(4件)。 【萩城下町マラソン・萩市駅伝競走大会サイドイベント開催事業】 萩城下町マラソンの開催に合わせ、ゲストランナーによるランニング教室を開催し、市民のラン ニングスキルの向上を図った。	絆ランニングクラブ萩入会 者数【累計】	R10.3	70人	30人	80人	113人	スポーツ振興 課
							指導資格(ACC認定クラブ コーチ)保有者数【累計】		50人	26人	30人	38人	
							トップアスリート合宿誘致 人数【年間】		10人	30人	39人	51人	
							陸上競技における全国大 会出場者数【年間】		15人	10人	14人	19人	

No.	交付金事業の 名称	事業費 (千円)	交付決定 (千円)	交付 (千円)	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標 (KPI)	目標年月	目標値	実績値 (R5年度末)	実績値 (R6年度末)	実績値 (R7年度末)	所管名
5	【デジタル実装タイプ】 情報発信DX化事業 【事業開始：R6】	15,382	9,135	7,691	防災対策事業	1回の入力で各種メディアに情報を配信する一斉情報配信システムを構築し、情報発信の迅速化、多重化及び多言語化を図ることで、誰一人取り残さない受信環境を整備した。 【①住民向け情報配信サービス】 ・イベントや市の行政情報を配信する。 ・防災等の緊急情報を配信する。 ・萩市公式LINEと連携した配信を行う。 ・多言語化による配信を行う。 【②教育機関向け情報配信サービス】 ・学校等から各家庭に向けた連絡を行う。 ・添付ファイルで資料等を受け取ることができる。 ・出欠連絡がオンライン上で可能 ・アンケート機能で利用者の意見を吸い上げる。 【③自治会向け情報配信サービス】 ・自治会代表者から自治会加入者に向けた連絡を行う。 ・回覧板をスマホアプリで連絡受信可能。 ・相談グループで特定のメンバーのみで情報共有できる。 ・共有資料で良く使うファイルを格納しシェアできる。 ※システム連携により、①の情報を②・③に転送する。	萩市公式LINEのともだち累計数(住民向け情報配信サービス)【年間】 配信回数(住民向け情報配信サービス)【年間】 配信回数(教育機関向け情報配信サービス)【年間】 利用自治会数(自治会向け情報配信サービス)【年間】 住民向け情報配信サービスの満足度【年間】 教育機関向け情報配信サービスの満足度【年間】 自治会向け情報配信サービスの満足度【年間】	R9.3	6,050	-	0	8,106	防災危機管理課
	過去に実施した事業(KPIの検証)								1,700回	-	56回	1,569回	
									310回	-	19回	471回	
									25回	-	0回	8回	
									3.3ポイント	-	0ポイント	3.9ポイント	
									3.3ポイント	-	0ポイント	4ポイント	
									3.3ポイント	-	0ポイント	0ポイント	
6	【デジタル実装タイプ】 窓口キャッシュレス決済導入事業 【事業開始：R6】 ※R6年度事業終了	2,360	2,086	1,180	・総合窓口ワンストップ化推進事業 ・博物館管理運営事業 ・萩・明倫学者維持管理事業	行政窓口ならびに観光施設にキャッシュレス決済を導入し、市民・観光客等の利用ニーズへの対応や窓口対応時間の短縮等のサービス向上を図るとともに、行政が率先することにより市内のキャッシュレス決済推進の機運醸成を図った。。あわせてPOSレジシステムを導入することにより、窓口収納に関する行政事務の効率化を図り、人的資源を住民サービスの更なる向上に繋げていく。 令和6年度導入施設：市役所本庁舎市民総合窓口、萩博物館、萩・明倫学舎	導入施設におけるキャッシュレス決済比率【年間】 キャッシュレス決済利用者の満足度【年間】 窓口支払にかかる所要時間の短縮【年間】	R9.3	40.0%	-	26.4%	26.6%	デジタル政策課 (市民課) (萩博物館) (観光政策課)
	過去に実施した事業(KPIの検証)								4.0ポイント	-	4.75ポイント	4.5ポイント	
									30秒	-	40秒	39.2秒	
7	【デジタル実装タイプ】 「書かない」窓口事業 【事業開始：R6】 ※R6年度事業終了	1,925	1,611	962	住民基本台帳管理事務事業	マイナンバーカード等を活用した「書かない窓口」の仕組みを取り入れることで住所等の記入を不要にし、申請者の利便性向上及び窓口職員の業務効率化を図ることを目的としてシステムを導入した。 【マイナンバーカード等を活用した書かない窓口】 【基本情報の読込サービス】 ・基本4情報(氏名、住所、生年月日、性別)が記載された身分証明書の情報を端末で読み込む。 【申請書の自動記載サービス】 ・読み込んだ情報を所定の証明書発行等の申請書様式に自動的に記載する。	来庁者における書かない窓口の利用率【年間】 手続所要時間の短縮【年間】 サービス利用者の満足度【年間】	R9.3	70%	-	39%	42%	市民課
	過去に実施した事業(KPIの検証)								8分	-	10分	10分	
									4ポイント	-	2.5ポイント	3.6ポイント	

No.	交付金事業の 名称	事業費 (千円)	交付決 定 (千円)	交付 (千円)	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標 (KPI)	目標年月	目標値	実績値 (R5年度末)	実績値 (R6年度末)	実績値 (R7年度末)	所管名
8	【デジタル実装タイプ】 萩市移住定住促進デジタル化事業 【事業開始：R5】 ※R5年度事業終了	過去に実施した事業（KPIの検証）			萩市移住定住促進デジタル化事業	移住希望者等が、移住の検討に必要な情報を一括で入手できるポータルサイトを構築した。 また、オンラインでの申請受付や内見予約、360度映像を用いたバーチャル内覧を可能にし、移住希望者等がいつでもどこでもインターネットを通じて情報収集や手続きができるようにした。 【移住定住情報一括提供サービス】 ①移住定住情報ポータルサイトの構築 ②オンライン申請受付 ・空き家所有者の物件登録 ・移住希望者の利用者登録 ③オンライン予約システム ・物件内見予約 ・お試し暮らし住宅予約 ④バーチャル内覧 ・360度映像を用いた物件紹介	オンライン申請受付件数 (割合)【年間】	R8.3	50%	0%	41%	46%	萩暮らし応援課
							空き家バンクページへの アクセス数【年間】		66,000回	208回	49,941回	68,595回	
							定住総合相談窓口を通じた 移住者数【年間】		114人	0人	95人	74人	
							空き家情報バンクの登録 及び成約物件数【年間】		123戸	0戸	75戸	72戸	
							ポータルサイト利用者の 満足度【年間】		80%	-	-	56.40%	
9	【拠点整備タイプ】 地域のにぎわい創出の拠点づくり～道の駅「萩・さんさん三見」拠点整備事業 【事業開始：R5】 ※R5年度事業終了	過去に実施した事業（KPIの検証）			道の駅「萩・さんさん三見」維持管理事業	【施設名称】 道の駅「萩・さんさん三見」 【整備内容】 ・食堂スペースの拡張 ・物販スペースの拡張 ・情報コーナーの拡充 ・資材や商品等の管理用倉庫の拡張 (効果促進ハード事業) ・光ファイバー通信設備及び建物外構工事 施設利用者が常時(24時間) デジタル通信を利用できる環境を確保 増改築する建物の工事に付帯する外構工事	年間来客者数【年間】	R10.3	120,000人	104,320人	102,090人	90,804人	産業政策課
							年間総売上高【年間】		139,120千円	94,927千円	101,564千円	95,618千円	
							道の駅業務従事雇用者数 【累計】		30人	21人	23人	28人	
							地域巡回バスの道の駅利用 者数【年間】		220人	14人	0	0人	

令和7年度 地域少子化対策重点推進交付金効果検証シート

No.	交付金事業の 名称	事業費 (千円)	交付決定 (千円)	交付 (千円)	萩市の事業名	事業内容	重要業績評価指標 (KPI)	目標年月	目標値	実績値 (R7年度末)	所管名
1	GO-ENプロ ジェクト推進事業 【事業開始：R4】	2,344	1,824	1,712	GO-ENプロジェクト推進 事業	【GO-ENプロジェクト実行委員会の運営】 萩市、長門市及び美祢市の各担当部署職員に加え外部委員を招聘し、プロジェクトを実施した。 ・アドバイザー会議(プロジェクトに対する助言)の実施：2回 ・広報活動 WEBサイトやチラシ等を活用し周知を図った。併せて、センターでのサポート内容の紹介や結婚を支援するコンテンツを作成し、センターへの登録を促進した。 【GO-ENセンターの運営】 結婚活動の相談窓口となるGO-ENセンターを3市それぞれに開設、相談員を各1名設置し、連携を図りながら運営を行った。 ・実施内容：登録者同士の引き合わせ ・結婚活動に係る相談の対応 ・結婚支援に関する情報提供 ・相談員のスキルアップ・養成を目的とした相談員研修の実施 ・3市担当課関係機関との連絡調整 ※必要に応じて、非対面(オンライン)での相談対応や引き合わせの実施 《開所日数》平日 1日/週(各市)※月に一度、各センターの開所時間を延長 土・日 3日/月(萩市)、2日/月(長門市・美祢市) 《相談員研修会》2回 【婚活イベント及びスキルアップセミナーの開催】 GO-ENセンターの一層の周知・登録促進を図るため、対象を登録者に限定しない形で婚活イベント及びスキルアップセミナーを開催した。 【結婚電話相談会】 GO-ENセンターの一層の周知・登録促進を図るため、独身の子どもを持つ親世代や友人同士で参加ができる結婚相談会(無料)を実施した。今年度はより気軽に利用でき、相談への心理的ハードルを下げるため、電話やオンラインでも参加可能な「結婚電話相談会」として実施した。	婚活セミナー・イベント参加数	R8.3	200人	100人	企画政策課
							GO-ENセンターの会員登録者数(3市の合計)		150人	150人	
							GO-ENセンターへの相談の結果、引き合わせが成立した件数		50件	26件	
							GO-ENセンターへの相談の結果、交際を開始した件数		25件	6件	
							婚活イベントの参加割合		70%	58.7%	
							婚活スキルアップセミナーの参加割合		70%	58.7%	
							交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度		70%	59.1%	
							婚活イベントの参加者のうち、マッチングした者の割合		40%	20%	